



03CO

0430

0460

11-09-01

PATENT
1110-0298P

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

#3

Applicant: Naoto KINJO Conf.: Unknown
Appl. No.: 09/982,824 Group: Unknown
Filed: October 22, 2001 Examiner: UNKNOWN
For: IMAGE PROCESSING SYSTEM AND ORDERING
SYSTEM

LETTER

NOV 13 2001

Assistant Commissioner for Patents
Washington, DC 20231

NOV 13 2001

Sir:

Under the provisions of 35 U.S.C. § 119 and 37 C.F.R. § 1.55(a), the applicant(s) hereby claim(s) the right of priority based on the following application(s):


<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2000-320382	October 20, 2000
JAPAN	2001-023030	January 31, 2001

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fee required under 37 C.F.R. §§ 1.16 or 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By 
Marc S. Weiner, #32,181

MSW/sh
1110-0298P

P.O. Box 747
Falls Church, VA 22040-0747
(703) 205-8000

Attachment



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

NAOTO KINTO
Filed 10/22/01 09/982,824
Birch, Stewart Kolasch + Birch
703-205-8000
1110-298P
LLP
#3

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年10月20日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-320382

出 願 人
Applicant(s):

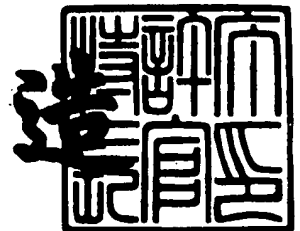
富士写真フイルム株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 9月10日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



【書類名】 特許願

【整理番号】 FF888511

【提出日】 平成12年10月20日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04N 1/00

【発明の名称】 注文システム

【請求項の数】 12

【発明者】

 【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

 【氏名】 金城 直人

【特許出願人】

 【識別番号】 000005201

 【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100080159

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 渡辺 望稔

 【電話番号】 3864-4498

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 006910

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9800463

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 注文システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像表示手段を有する第一の情報機器と、

顧客が前記第一の情報機器の表示画像を見ながら、任意の選択タイミングで、注文データを前記第一の情報機器に送信することのできる第二の情報機器と、を有し、

前記注文データを受け取った第一の情報機器は、前記選択タイミングに対応する所定のデータを前記注文データに付加して商品発注データを作成し、該商品発注データを所定の送付先に伝送することを特徴とする注文システム。

【請求項 2】

前記注文データとして、発注者識別情報、または、発注者識別情報及び注文内容を具体的に指示する注文指示情報とし、

前記選択タイミングとして、前記注文データに付属させる前記第二の情報機器における時刻情報、または、前記第一の情報機器における前記注文データの受信タイミングとし、

前記注文データに付加する前記所定のデータとして、商品固有情報とする請求項 1 に記載の注文システム。

【請求項 3】

画像表示手段を有する第一の情報機器と、

顧客が前記第一の情報機器の表示画像を見ながら、任意の選択タイミングで、注文データを前記第一の情報機器に送信することのできる第二の情報機器と、を有し、

前記第二の情報機器が前記注文データとして任意の選択タイミングでデータ要求情報を前記第一の情報機器に送ると、前記第一の情報機器は、該選択タイミングでの表示画像データおよび／または関連情報を第二の情報機器に返送し、

前記第二の情報機器は、前記表示画像データおよび／または関連情報を受け取ると、該受け取ったデータを再生し、編集して、商品発注データを作成し、

該商品発注データを、前記第一の情報機器を通じて、または直接に、所定の送付先に伝送することを特徴とする注文システム。

【請求項 4】

前記関連情報として、商品関連情報、または、注文入力用情報とし、
前記商品発注データとして、前記注文入力用情報の編集データ及び発注者識別情報とする請求項 3 に記載の注文システム。

【請求項 5】

前記商品発注データの送付先は、前記第二の情報機器において設定するか、または、前記第一の情報機器において設定するか、あるいは前記所定のデータにより設定する請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の注文システム。

【請求項 6】

前記注文データは、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像のプリントを注文するプリント注文データであり、

前記注文データに付加される前記所定のデータは、前記選択タイミングにおいて、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像の画像データ、または、その圧縮データ及び関連情報であり、

前記商品発注データは、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像のプリントの発注をするプリント発注データであり、

前記第一の情報機器は、前記プリント発注データを所定の送付先に伝送して、プリント処理を行うか、または、所定の画像データ蓄積装置に記録蓄積する請求項 1 または 2 または 5 のいずれかに記載の注文システム。

【請求項 7】

前記注文データは、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像の前記第二の情報機器への転送を求める画像データ要求信号であり、

前記画像データ要求信号を受け取った前記第一の情報機器は、前記選択タイミングでの表示画像データまたはその圧縮データまたは加工データを、関連情報とともに前記第二の情報機器に返送し、

前記第二の情報機器から、前記画像データおよび関連情報を、プリント発注データとして、前記第一の情報機器を通じて、または直接に、所定の送付先に伝送

する請求項 3 または 4 または 5 のいずれかに記載の注文システム。

【請求項 8】

前記プリント発注データは、プリント指示情報、または、データ記録指示情報を含む請求項 6 または 7 に記載の注文システム。

【請求項 9】

前記関連情報は、静止画、動画、音声、テキストおよびプログラムデータのうち少なくとも一つ以上から構成され、前記画像データと関連付けられてプリントされ、または前記画像データと関連付けられてコンピュータで読み取り可能な記録媒体に出力される請求項 6 ～ 8 のいずれかに記載の注文システム。

【請求項 1 0】

画像撮影機能を有する第一の情報機器と、

前記第一の情報機器に前記画像撮影における被写体関連情報を伝送する第二の情報機器と、を有し、

前記第一の情報機器は、前記第二の情報機器から送られた被写体関連情報と、撮影画像データと、をプリント発注データとして、所定の送付先に伝送し、該所定の送付先において、前記撮影画像に前記被写体関連情報を合成または裏プリントして、プリントを作成し、または、前記撮影画像に前記被写体関連情報を関連付けて画像データや文字データや音声データとしてコンピュータで読み取り可能な記録媒体に出力することを特徴とする注文システム。

【請求項 1 1】

画像撮影機能を有する第一の情報機器と、

前記第一の情報機器から撮影画像データおよび注文データを伝送される第二の情報機器と、を有し、

前記第二の情報機器は、前記第一の情報機器から送られた撮影画像データおよび注文データに被写体関連情報を付加して、所定の送付先に伝送し、該所定の送付先において、前記撮影画像に前記被写体関連情報を合成または裏プリントして、プリントを作成し、または、前記撮影画像に前記被写体関連情報を関連付けて画像データや文字データや音声データとしてコンピュータで読み取り可能な記録媒体に出力することを特徴とする注文システム。

【請求項 1 2】

顧客の商品発注データを一旦蓄積し、

各注文事項毎に、注文伝達経路情報を前記商品発注データに付加した確認用情報を、発注者識別情報に基づいて、顧客の連絡先に伝送する請求項 1 ～ 1 1 のいずれかに記載の注文システム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、注文システムに係り、特に顧客がテレビやパソコン、ゲームあるいは映画等を見ながら商品の注文をしたり、そのシーンのプリントを注文する注文システムに関する。

【0 0 0 2】

【従来技術】

従来、例えば放送されているテレビ番組やビデオテープに録画した画像を再生しているテレビ画面の 1 シーンをプリントしようとした場合には、家庭用のビデオプリンタが用いられていた。しかし、このような家庭用ビデオプリンタでは、解像度が低く、またテレビ放送による画像データは伝送中のノイズの影響やビデオプリンタにおける様々な処理によって画像品質が劣化するため、高品質なプリントが期待できなかった。さらに、家庭用ビデオプリンタでは、プリントサイズも固定的であり、大きさはハガキサイズ程度が限度であった。

【0 0 0 3】

これに対し、本出願人は、すでに特開平 1 0 - 1 7 1 0 2 7 号公報において、テレビ放送シーン等を大サイズで高品質にプリントすることができるようにした画像プリント方法およびシステムを提案している。

これは、テレビ放送の各画像コマに対応させて各画像コマを識別するためのコマ識別情報を利用するものであり、顧客がテレビ画面の各シーンを見ていてプリントをしようと思った画像があったら、その画像コマのコマ識別情報をパソコンで読み出し、このコマ識別情報と予め登録されている発注者識別情報とをパソコン等のデータ通信手段を通じてプリント受注者に転送してプリントの注文を行う

ものである。プリント受注者は、送られてきたコマ識別情報に基づき、プリント対象のコマを特定し、画像データベースから該当する高解像度のオリジナル画像データを読み出し、プリントを行う。

【0004】

また、一般の商品の注文方法として、テレビ放送による商品情報を見て、購入したい商品があった場合に、例えば電話等で注文する、いわゆるテレビショッピングがある。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、前記公報に開示されたものは、コマ識別情報と発注者識別情報のみをパソコンで送信することによりプリント注文できるため、簡単に注文でき、また、オリジナル画像データを用いてプリントするので、大サイズかつ高品質のプリントを得ることができるが、全ての画像がデータベースに保存されているとは限らないので、注文してもプリントできない場合もあるという問題がある。

また、前記従来テレビショッピングでは、テレビを見た後に電話等の手段を用いて別途注文しなければならず手間がかかるという問題がある。

【0006】

本発明は、前記従来の問題に鑑みてなされたものであり、テレビ等を見ながら任意のタイミングで簡単に、テレビ画面等のシーンの画像をプリント注文し、また、その関連商品あるいは一般の商品の注文をすることができる注文システムを提供することを課題とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】

前記課題を解決するために、本発明の第一の態様は、画像表示手段を有する第一の情報機器と、顧客が前記第一の情報機器の表示画像を見ながら、任意の選択タイミングで、注文データを前記第一の情報機器に送信することのできる第二の情報機器と、を有し、前記注文データを受け取った第一の情報機器は、前記選択タイミングに対応する所定のデータを前記注文データに付加して商品発注データを作成し、該商品発注データを所定の送付先に伝送することを特徴とする注文シ

ステムを提供する。

【 0 0 0 8 】

また、前記注文データとして、発注者識別情報、または、発注者識別情報及び注文内容を具体的に指示する注文指示情報とし、前記選択タイミングとして、前記注文データに付属させる前記第二の情報機器における時刻情報、または、前記第一の情報機器における前記注文データの受信タイミングとし、前記注文データに付加する前記所定のデータとして、商品固有情報とすることが好ましい。

【 0 0 0 9 】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第二の態様は、画像表示手段を有する第一の情報機器と、顧客が前記第一の情報機器の表示画像を見ながら、任意の選択タイミングで、注文データを前記第一の情報機器に送信することのできる第二の情報機器と、を有し、前記第二の情報機器が前記注文データとして任意の選択タイミングでデータ要求情報を前記第一の情報機器に送ると、前記第一の情報機器は、該選択タイミングでの表示画像データおよび／または関連情報を第二の情報機器に返送し、前記第二の情報機器は、前記表示画像データおよび／または関連情報を受け取ると、該受け取ったデータを再生し、編集して、商品発注データを作成し、該商品発注データを、前記第一の情報機器を通じて、または直接に、所定の送付先に伝送するとを特徴とする注文システムを提供する。

【 0 0 1 0 】

また、前記関連情報として、商品関連情報、または、注文入力用情報とし、前記商品発注データとして、前記注文入力用情報の編集データ及び発注者識別情報とすることが好ましい。

【 0 0 1 1 】

また、前記商品発注データの送付先は、前記第二の情報機器において設定するか、または、前記第一の情報機器において設定するか、あるいは前記所定のデータにより設定することが好ましい。

【 0 0 1 2 】

また、前記注文データは、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像のプリントを注文するプリント注文データであり、前記注文データに付加

される前記所定のデータは、前記選択タイミングにおいて、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像の画像データ、または、その圧縮データ及び関連情報であり、前記商品発注データは、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像のプリントの発注をするプリント発注データであり、前記第一の情報機器は、前記プリント発注データを所定の送付先に伝送して、プリント処理を行うか、または、所定の画像データ蓄積装置に記録蓄積することが好ましい。

【 0 0 1 3 】

また、前記注文データは、前記第一の情報機器の画像表示手段に表示されている画像の前記第二の情報機器への転送を求める画像データ要求信号であり、前記画像データ要求信号を受け取った前記第一の情報機器は、前記選択タイミングでの表示画像データまたはその圧縮データまたは加工データを、関連情報とともに前記第二の情報機器に返送し、前記第二の情報機器から、前記画像データおよび関連情報を、プリント発注データとして、前記第一の情報機器を通じて、または直接に、所定の送付先に伝送することが好ましい。

【 0 0 1 4 】

また、前記プリント注文データは、プリント指示情報、または、データ記録指示情報を含むことが好ましい。

【 0 0 1 5 】

また、前記関連情報は、静止画、動画、音声、テキストおよびプログラムデータのうち少なくとも一つ以上から構成され、前記画像データと、該関連情報を関連付けてプリントし、または再生あるいは実行されることが好ましい。

【 0 0 1 6 】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第三の態様は、画像撮影機能を有する第一の情報機器と、前記第一の情報機器に前記画像撮影における被写体関連情報を伝送する第二の情報機器と、を有し、前記第一の情報機器は、前記第二の情報機器から送られた被写体関連情報と、撮影画像データと、をプリント発注データとして、所定の送付先に伝送し、該所定の送付先において、前記撮影画像に前記被写体関連情報を合成または裏プリントして、プリントを作成し、ま

たは、前記撮影画像に前記被写体関連情報を関連付けて画像データや文字データや音声データとしてコンピュータで読み取り可能な記録媒体に出力することを特徴とする注文システムを提供する。

【 0 0 1 7 】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第四の態様は、画像撮影機能を有する第一の情報機器と、前記第一の情報機器から撮影画像データおよび注文データを伝送される第二の情報機器と、を有し、前記第二の情報機器は、前記第一の情報機器から送られた撮影画像データおよび注文データに被写体関連情報を付加して、所定の送付先に伝送し、該所定の送付先において、前記撮影画像に前記被写体関連情報を合成または裏プリントして、プリントを作成し、または、前記撮影画像に前記被写体関連情報を関連付けて画像データや文字データや音声データとしてコンピュータで読み取り可能な記録媒体に出力することを特徴とする注文システムを提供する。

【 0 0 1 8 】

また、顧客の商品発注データを一旦蓄積し、各注文事項毎に、前記商品発注データに注文伝達経路情報を付加した確認用情報を、発注者識別情報に基づいて、顧客の連絡先に伝送することが好ましい。

【 0 0 1 9 】

【発明の実施の形態】

以下、本発明に係る注文システムについて、添付の図面に示される好適実施形態を基に、詳細に説明する。

【 0 0 2 0 】

まず、本発明の第一実施形態について説明する。第一実施形態は、例えば顧客がテレビを見ながらテレビ画面の一シーンをプリント注文する場合である。

図 1 は、第一実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

図 1 における注文システムは基本的に、第一の情報機器であるテレビ 1 0、第二の情報機器であるカメラ 1 2、および商品発注データの送付先であるラボ 1 4 とから構成される。

【 0 0 2 1 】

テレビ10は、ネット通信機能を有するテレビであり、単に電波を受信して画像や音声を再生するだけでなく、情報発信機能を有し、例えば顧客の注文情報を任意の送付先へ伝送することができるものである。さらに、テレビ10は、デジタルテレビであり、受信した画像データを一旦記録蓄積しておくための記憶装置16を有しているものとする。このとき、記憶装置16には、画像データとともに、その画像に対応する関連情報も一緒に記録される。

【0022】

カメラ12は、例えばBluetooth等の無線通信技術でテレビ10と結ばれており、また、通常の撮影とは別の画像取得モードを有し、顧客がテレビ10を見ているときに、このモードでシャッターあるいは所定のキーを押すと、そのときのテレビ10の表示画面の画像に対するプリント注文情報がテレビ10側に送信される。なお、テレビ10は、普通の家庭用の屋内に設置されたものでもよいし、街頭等の屋外に設置されたものであってもよい。カメラ12から無線通信で注文情報をテレビ10側に送信することができればよい。

また、この顧客側の情報機器（第二の情報機器）は、このようなカメラに限定されるものではなく、この他にPDA（携帯情報端末）、パソコン、携帯電話あるいはリモコン等無線通信で情報をテレビ10に対して発信できるものであればよい。

【0023】

以下、本実施形態の作用を説明する。

テレビ10は、テレビ局からのテレビ信号を受信し画面に表示するとともに、画像データを記憶装置16に記録する。テレビ信号には例えばその画像（画面）またはその番組に対する解説文等の関連データも含まれている。これは、例えば文字放送のように、電波の空き領域を利用してデータを送信するようにすればよい。

顧客は、テレビ10の画面を見ながら、取得したいシーンがあった場合には、予めカメラ12を画像取得モードにしておいて、任意の選択タイミングでシャッターを押す。すると、カメラ12からテレビ10側に注文データが送信される。

【0024】

注文データには、発注者識別情報（顧客ID）や注文指示情報が含まれる。注文指示情報とは、注文内容を具体的に指示する情報であり、例えば、プリントサイズ、プリントの枚数、希望する画像処理の内容、プリントの受け取り方法等を含んでいる。

カメラ12からテレビ10への注文データの送信は、顧客がシャッターを押す瞬間毎に行ってもよいし、顧客がシャッターを押したとき一旦時刻データ（その時のカメラの時刻情報）とセットでカメラ12内の記憶装置に記憶しておき、別のタイミングで複数回分を一括してテレビ10側へ送信するようにしてもよい。

【0025】

カメラ12から注文データを受信したテレビ10は、受信した注文データと画像データ（場合によっては、画像関連データ（商品固有情報）も追加して）を商品発注データとして、ネット経由でラボ14に伝送する。この伝送する画像データを選ぶタイミングは、カメラ12のシャッターを押した時刻情報によってもよいし、テレビ10がカメラ12から注文データを受信したタイミングでもよい。

ラボ14では、商品発注データを受け取ると、送られた画像データに対し、その注文データに従って、所定の画像処理を施し、プリントを作成する。また、例えば、後日の再注文に備えてデータを記録しておく。また、顧客の要望に応じたオプション処理として、画像関連データを用いて画面（または番組）の解説文や広告等をプリント裏面に印刷するようにしてもよい。またはデータ記録を行うようにしてもよい。

【0026】

次に、本発明の第二実施形態について説明する。

第二実施形態は、顧客が映画館で映画を見ながら映画の一シーンをプリント注文する場合である。

図2は、第二実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

図2における注文システムは基本的に、第一の情報機器である映画館の通信・制御施設20、第二の情報機器である顧客の（例えばPDA等の）情報端末機器30、および商品発注データの送付先であるラボ32とから構成される。

【0027】

本実施形態における映画館では、デジタル画像データを用いて映写を行っているものとする。通信・制御施設 20 は、制御装置 24 および受信装置 26 を含んで構成される。受信装置 26 は、映画館の客席付近に設置され、制御装置 24 と回線によって、または無線で接続され、顧客の情報端末機器 30 からの信号（注文データ）を受信してこれを制御装置 24 に送るものである。

制御装置 24 は、スクリーン 22 に画像を映写するとともに、受信装置 26 から顧客の注文データを受け取り、これを画像データ等とともにネット回線等を通じてラボ 32 に伝送する。また、制御装置 24 には、画像とその関連データを記録する記憶装置 28 が接続されている。

顧客の情報端末機器 30 は、PDA に限定はされず、例えばその他携帯電話や座席に備えつけられたリモコン等でもよい。

【0028】

以下、本実施形態の作用を説明する。

制御装置 24 は、デジタル画像データとされている映画画像をスクリーン 22 に映写する。顧客は、スクリーン 22 を見ながら、取得したいシーンがあった場合には、手元の情報端末機器 30 から、任意の選択タイミングでキーを押して、座席付近に設置されている受信装置 26 に向けて、注文データを送信する。このとき、注文データには、発注者識別情報（顧客 ID）や注文指示情報が含まれることは前記第一実施形態と同様である。

【0029】

受信装置 26 は、受信した注文データを制御装置 24 に送る。制御装置 24 は、記憶装置 28 から対応する画像データおよび関連データを呼び出し、注文データとともにラボ 32 へ伝送する。

ラボ 32 は、送られた画像データに、注文データで指示された所定の画像処理を施して、プリントを作成する。

【0030】

この他、本実施形態の他の例として、映画のスクリーンの画像の代わりにポスターの画像を、例えばポスタの裏等に設置された送受信装置で顧客の情報端末機器から注文データを受信して、それをラボに伝送するようにして、ポスタの画像

をプリントするようなシステムとしてもよい。

【 0 0 3 1 】

次に、本発明の第三実施形態について説明する。

前記第一および第二実施形態は、テレビ側から画像データをラボに送っていたのであるが、本第三実施形態は、顧客の情報機器から画像データを直接ラボにおくるようにしたものである。

図 3 は、本第三実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

図 3 に示すように、本システムも、図 1 に示す第一実施形態のシステム構成と基本的に同じであり、第一の情報機器であるテレビ 4 0、第二の情報機器であるカメラ 4 2、および商品発注データの送付先であるラボ 4 4 とから構成される。

【 0 0 3 2 】

テレビ 4 0 は、ネット通信機能を有するデジタルテレビであり、受信した画像データを一旦記録蓄積しておくための記憶装置 4 6 を有している。また、カメラ 4 2 は、無線通信でテレビ 4 0 と結ばれており、また、通常の撮影とは別の画像取得モードを有している。なお、第一実施形態と同様、この顧客側の情報機器は、カメラ 4 2 に限定はされず、PDA、パソコン、携帯電話、あるいはリモコン等の無線通信で情報を発信できるものであればよい。

【 0 0 3 3 】

顧客は、テレビ 4 0 を見ながら、取得したいシーンがあった場合には、カメラ 4 2 を画像取得モードにして任意の選択タイミングでシャッターを押すと、その時点での表示画像の転送を要求する画像データ要求信号がカメラ 4 2 からテレビ 4 0 に送られる。この信号には、プリントサイズ等の注文信号を含めるようにしてもよい。

【 0 0 3 4 】

画像要求信号を受けたテレビ 4 0 は、当該画像データを無線でカメラ 4 2 に伝送する。このとき、画像要求信号に注文信号も含まれている場合には、そのプリントサイズに合わせて情報量を制御して、例えば画像データを圧縮して、返送するようにするとよい。なお、テレビ放送されている任意の画像をプリントにするため、その使い方によっては、著作権上の問題もあるため、著作権保護のため意

図的に画像品質をそのオリジナル画像の画質以下にするようにしてもよい。

【 0 0 3 5 】

画像データを受け取ったカメラ 4 2 側では、カメラ 4 2 で普通に画像を撮影した場合と同様にプリント注文をすればよい。カメラ 4 2 から直接ネット通信を経由して、画像データおよびその関連情報等をラボ 4 4 に伝送して注文してもよいし、データを記録媒体に出力して、記録媒体をラボ 4 4 に持ち込んで注文してもよい。ラボ 4 4 では、画像データに対し、関連情報や注文情報により所定の画像処理を施して、プリントを作成する。

【 0 0 3 6 】

次に、本発明の第四実施形態について説明する。

本第四実施形態は、実際にカメラで画像を撮影し、これに所定の情報を付加したプリントを注文する場合である。

図 4 に、本実施形態のシステムの概略構成を示す。

図 4 に示すように、本システムは基本的に、第一の情報機器としての撮影者である顧客のカメラ 5 0 と、第二の情報機器であるその被写体人物が持っている情報端末機器 5 2 およびラボ 5 4 とから成る。

【 0 0 3 7 】

カメラ 5 0 は、やはり通信機能を有するデジタルカメラである。被写体人物が持っている情報端末機器 5 2 は、特に限定はされず、PDA や携帯電話等のカメラ 5 0 と通信を行い情報をやりとりする機能を有するものであればよい。また、カメラ 5 0 は、情報端末機器 5 2 と通信するとともに、ラボ 5 4 とともネット通信を介してデータの送受信が可能であるものとする。

【 0 0 3 8 】

本実施形態は、撮影者の有するカメラ 5 0 と、被写体人物 5 1 の有する情報端末機器 5 2 との間で情報の授受を行い、撮影画像と被写体人物 5 1 が送信するメッセージ情報を合成したプリントを作成するものである。

この情報の授受は、撮影者が被写体人物 5 1 を撮影する際に、カメラ 5 0 から被写体人物 5 1 の情報端末機器 5 2 に、データ依頼信号を送信し、これに対し被写体人物 5 1 が情報端末機器 5 2 からメッセージ情報を返送するようにしてもよ

いし、被写体人物側が情報端末機器 5 2 からカメラ 5 0 に対し次に撮影する画像に入れるべきメッセージを発信し、カメラ 5 0 がそれを受信するようにしてもよい。メッセージ情報としては、静止画または動画等の画像や音声、テキストあるいはプログラム等が可能である。

【 0 0 3 9 】

撮影者はカメラ 5 0 で被写体人物 5 1 を撮影して得られる実写画像を、被写体人物 5 1 の情報端末機器 5 2 から送られたメッセージとともにプリント注文データとしてカメラ 5 0 からネット通信を経由してラボ 5 4 に伝送する。ラボ 5 4 は、カメラ 5 0 から送られた実写画像とメッセージ情報を合成して実写プリント 5 6 を作成する。

【 0 0 4 0 】

次に、本発明の第五実施形態について説明する。

本第五実施形態は、前記第四実施形態と同じくカメラで実写するが、画像データ等の注文データをカメラからではなく被写体側の情報機器からラボに伝送するようにしたものである。

図 5 に、本実施形態の注文システムの概略構成を示す。

図 5 に示すように、本システムは基本的に、第一の情報機器としての撮影者である顧客のカメラ 6 0 と、第二の情報機器である被写体側の情報端末機器 6 2 およびラボ 6 4 とから成る。

【 0 0 4 1 】

カメラ 6 0 は、前記第四実施形態のカメラ 5 0 と同様通信機能を有するデジタルカメラである。また、情報端末機器 6 2 は、例えば、被写体が公園の花壇の花 6 1 の場合には、花 6 1 の下の地面に埋められたデータ送受信装置等である。このデータ送受信装置は、カメラから信号を受信すると、例えば公園管理施設等に設置された制御装置 6 3 a を通じてラボ 6 4 に信号を伝送するものである。

【 0 0 4 2 】

撮影者である顧客がカメラ 6 0 で花 6 1 を撮影し、撮影画像データと注文データをカメラ 6 0 から情報端末機器（データ送受信装置） 6 2 に伝送すると、情報端末機器 6 2 は、制御装置 6 3 a を通じて画像データおよび注文データをラボ 6

4 に伝送する。このとき、制御装置 6 3 a は、被写体の関連情報（この場合、被写体である花の名前等）を記録装置 6 3 b に記憶しておき、これを注文データに追加して伝送するようにするとよい。

これらのデータの伝送を受けたラボ 6 4 は、実写画像である花の画像に、その関連情報、例えばその花の名前や由来等を合成したプリント 6 6 を作成する。

【 0 0 4 3 】

以上、説明した各実施形態では、いずれもラボに対してプリントを注文するものであったが、プリントに対して関連情報（あるいはメッセージ情報）を合成する場合には、図 4 や図 5 に示すように、プリント表面に合成してもよいし、裏面にプリント（印刷）するようにしてもよい。

また、プリントとして出力するのみでなく、画像データを関連情報とともに、コンピュータで読み取り可能な記録媒体（フロッピーディスクや C D - R 等）に出力するようにしてもよい。このとき、静止画や動画のような画像データの他に、音声データも一緒に記録しておき、コンピュータで再生し実行するようにしてもよい。このとき顧客は例えば注文データでプリントではなく、C D - R 等に出力してほしい旨を伝えるようにすればよい。

【 0 0 4 4 】

これに対し以下説明する実施形態は、顧客がテレビ等の広告画面を見ながら、プリントに限らず一般の商品を注文する場合である。

次に、本発明の第六実施形態について説明する。

図 6 に、本実施形態における注文システムの概略構成を示す。

図 6 に示すように、本システムは、基本的に、第一の情報機器であるテレビ 7 0、第二の情報機器である顧客の例えば P D A 等の情報端末機器 7 2 および商品発注データの送付先である商品注文センタ 7 4 とから構成される。

【 0 0 4 5 】

テレビ 7 0 は、前述した実施形態と同様、ネット通信機能を有するテレビであり、受信したデータあるいは広告している商品の関連情報等を記録蓄積しておくための記憶装置 7 6 を有している。

テレビ 7 0 には、広告商品に関連するデータを含んだテレビ信号が送信されて

おり、テレビ 7 0 は、これを受けると画面に商品広告を表示するとともに、関連情報を一旦記憶装置 7 6 に記憶する。

【 0 0 4 6 】

顧客は、テレビ 7 0 の広告画面を見ながら、欲しい商品があった場合には、手元の例えば P D A 等の情報端末機器 7 2 のキー等を押して、テレビ 7 0 に対し顧客 I D（顧客識別情報）および注文情報を伝送する。注文情報には、商品番号、個数、色、サイズ等の仕様等の商品固有の情報が付加される。テレビ 7 0 は、顧客 I D および注文情報を受け取ると、該当する商品の注文情報と対応する関連情報（商品データ等）を商品発注データとして、ネット通信等を経由して、商品注文センタ 7 4 に伝送する。商品注文センタ 7 4 は、商品発注データを受け取ると、このデータにより、商品を顧客の自宅 7 8 等へ宅配便等により配送する。このとき、商品注文センタでは、注文の確認のため、別途顧客が指定した先へ、注文入力用データまたは発注確認データを返送するようにしてもよい。

【 0 0 4 7 】

次に、本発明の第七実施形態について説明する。

本実施形態の注文システムの概略構成を図 7 に示す。

図 7 に示すように、本実施形態のシステムも図 6 に示す前記第六実施形態のシステムの構成と同様であり、テレビ 8 0、顧客の情報端末機器 8 2 および商品注文センタ 8 4 から構成される。また、テレビ 8 0 は、記憶装置 8 6 を有しており、テレビ 8 0 には、広告商品に関連するデータを含んだテレビ信号が送信され、テレビ 8 0 は、これを受信すると画面に商品広告を表示するとともに、関連情報を一旦記憶装置 8 6 に記憶する。

【 0 0 4 8 】

顧客は、テレビ 8 0 を見ていて、欲しい商品があった場合には、任意の選択タイミングで、手元の情報端末機器 8 2 からテレビ 8 0 に対して、データ要求信号を伝送する。テレビ 8 0 は、データ要求信号を受け取ると、顧客の情報端末機器 8 2 に商品関連情報を返送する。顧客は、受け取った商品関連情報を情報端末機器 8 2 のモニタに再生表示する。顧客はこの表示を見て、商品番号、個数、色サイズ等の仕様等の注文入力用データを編集して商品発注データを作成する。

そして、顧客IDや商品の受け取り方法等のデータも付属させて、商品発注データを情報端末機器82からテレビ80へ伝送する。

【0049】

テレビ80は、商品発注データを受け取ると、ネット通信経由で商品発注データを商品注文センタ84に伝送する。この注文発注データの伝送は、商品一括で行ってもよいし、コマーシャル毎に異なってもよい。商品注文センタ84は、商品発注データに従って各顧客に対し、注文の商品を発送する。

この商品の受け取りは、顧客の自宅に宅配便等で配達してもよいし、顧客の最寄りの取り次ぎ店（例えばコンビニエンスストア等）で顧客が受け取るようにしてもよい。

【0050】

また、商品の注文も、このようにテレビ経由でなく、顧客が別途注文するようにしてもよい。例えば、顧客が写真注文のついでにラボ経由で注文できるようなシステムとしてもよい。

また、情報端末機器でテレビからその番組中の画面を取得した場合には、その商品のみならずその商品の関連グッズの広告も見ることができるようになっていると好ましい。さらに、情報端末機器でテレビ番組に対し、特定の商品項目を予約しておく、その項目の広告が放送された時点で自動的に顧客の情報端末機器に関連情報が取り込まれるようになっているとよい。

【0051】

なお、上の第六および第七実施形態では、テレビの広告画面を見て商品の注文をする場合について説明したが、このようにテレビに限定されるものではなく、テレビ以外に、パソコンの画面や、ゲームの画面あるいはポスタ（家庭内外問わず、また、ポスタ裏面等に送受信装置が設置されているとして）等の広告画面（画像）を顧客が見て商品の注文をする場合に適用することも可能である。また、顧客の情報端末機器も例えばPDAに限らず、カメラ、パソコン、携帯電話、リモコン等の情報通信機能を有する機器が使用可能である。

【0052】

また、以上説明した各実施形態において、ラボあるいは商品注文センタで、顧

客から受けた注文情報（商品発注データ）を一旦蓄積しておき、後で、各顧客にその注文の確認用の情報を伝送して、注文の確認をするようにすることで事故やトラブルを防止することができる。

このため、各注文事項ごとに、その注文がどのような経路を通じてなされたものかを示す注文伝達経路情報を商品発注データに付加した確認用情報を、顧客IDに従って各顧客の連絡先に伝送するようにするとよい。

【 0 0 5 3 】

以上詳細に説明したように、各実施形態によれば、テレビ等の画面を見ながら、任意のタイミングで簡単に、そのシーンをプリント注文することができ、また、テレビ等の広告画面を見ながら、商品の注文を簡単にすることができる。

【 0 0 5 4 】

以上、本発明の注文システムについて詳細に説明したが、本発明は、以上の例には限定されず、本発明の要旨を逸脱しない範囲において、各種の改良や変更を行ってもよいのはもちろんである。

【 0 0 5 5 】

【発明の効果】

以上説明した通り、本発明によれば、テレビ等の画面を見ながら、任意のタイミングで簡単に、そのシーンのプリントを注文したり、テレビ等の広告画面を見ながら、商品の注文を簡単にすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の第一実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

【図 2】 本発明の第二実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

【図 3】 本発明の第三実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

【図 4】 本発明の第四実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

【図 5】 本発明の第五実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図であ

る。

【図 6】 本発明の第六実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

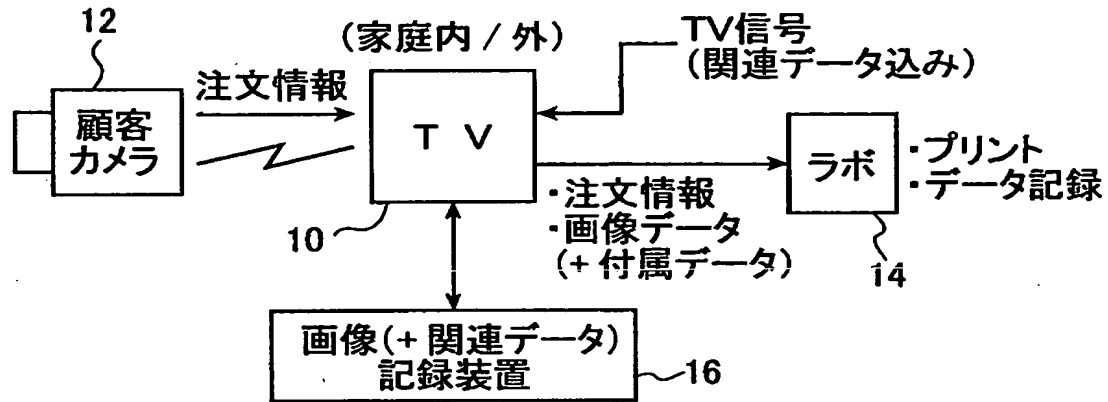
【図 7】 本発明の第七実施形態に係る注文システムの概略を示す構成図である。

【符号の説明】

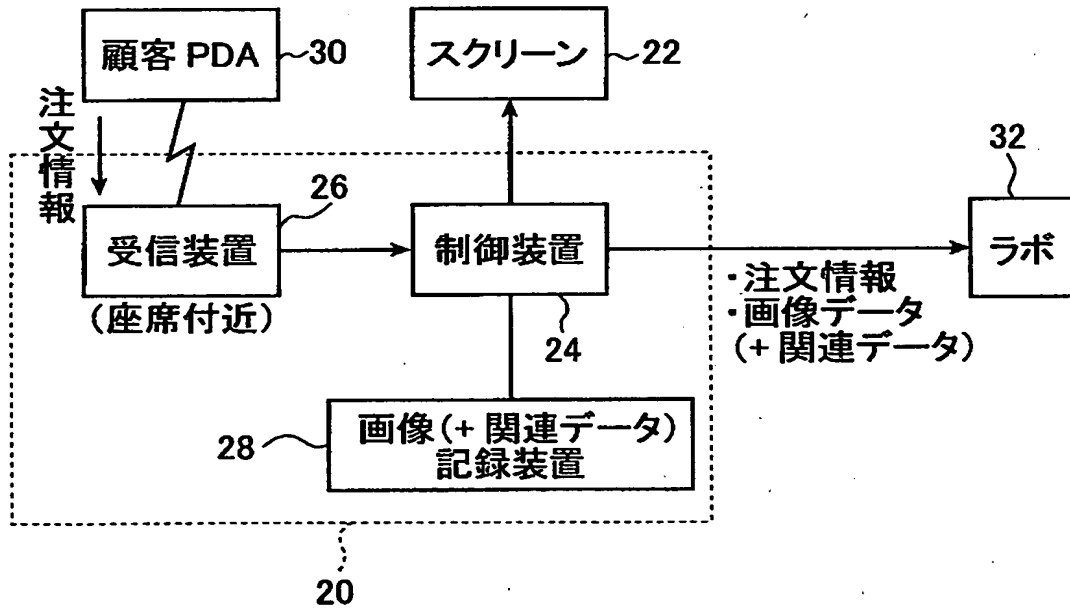
- 1 0 テレビ
- 1 2 顧客カメラ
- 1 4 ラボ
- 1 6 記憶装置
- 2 0 通信・制御施設
- 2 2 スクリーン
- 2 4 制御装置
- 2 6 受信装置
- 3 0 情報端末機器

【書類名】 図面

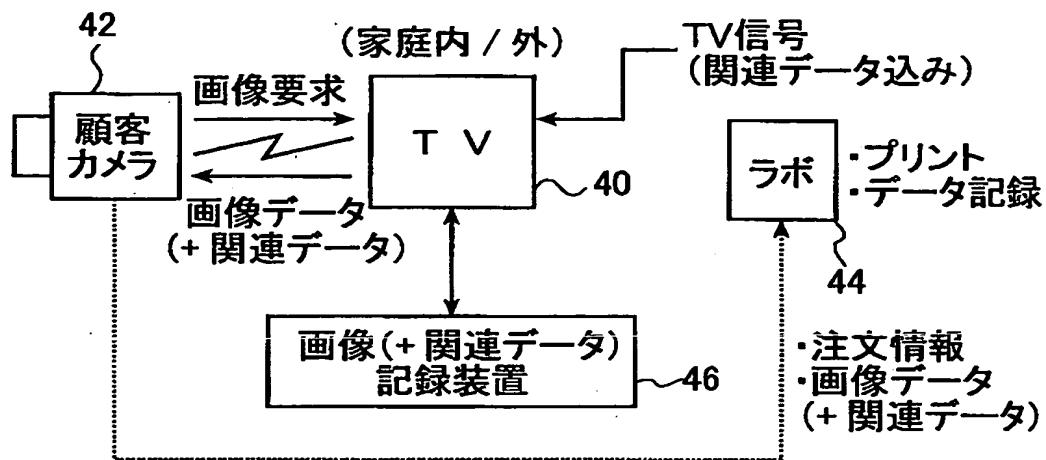
【図 1】



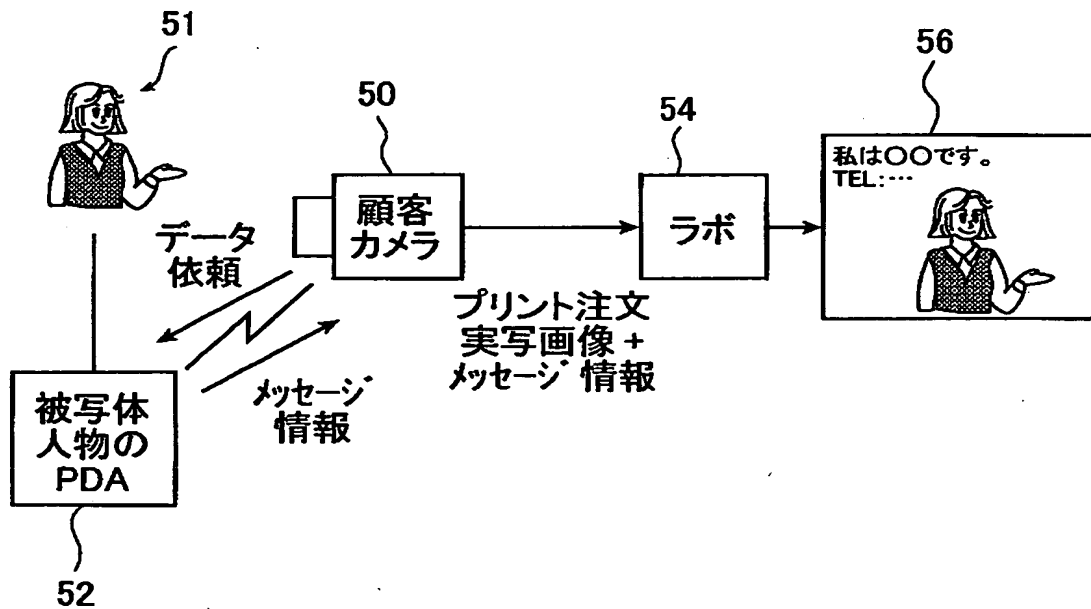
【図 2】



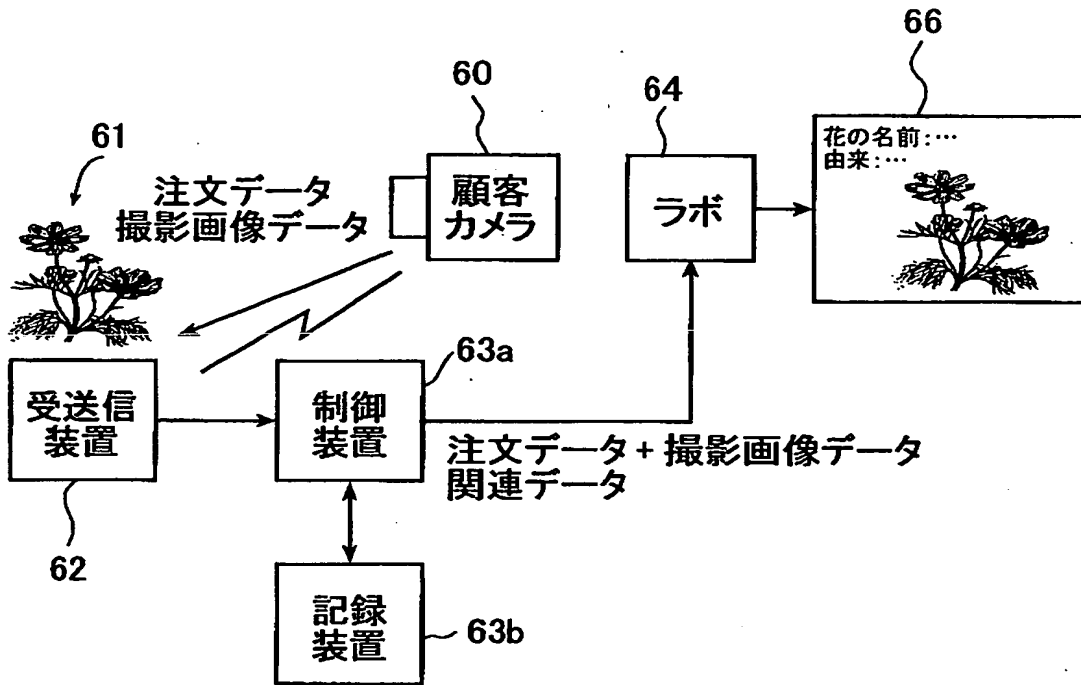
【図 3】



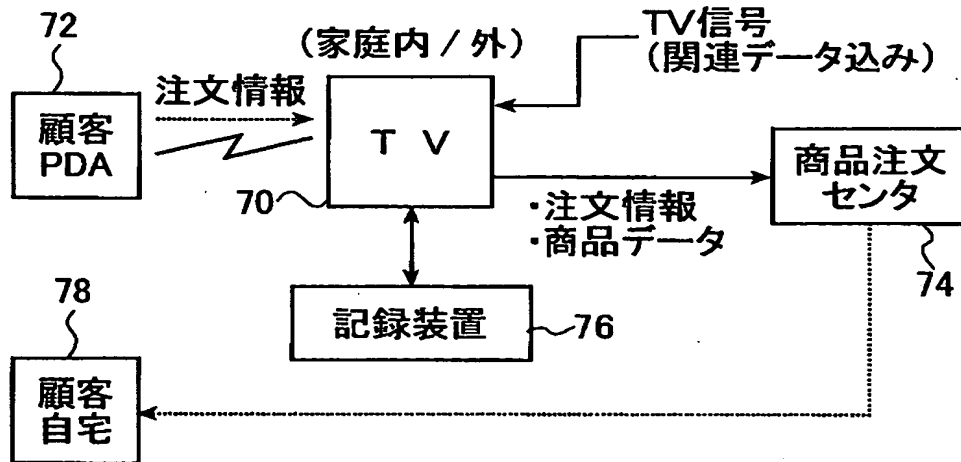
【図 4】



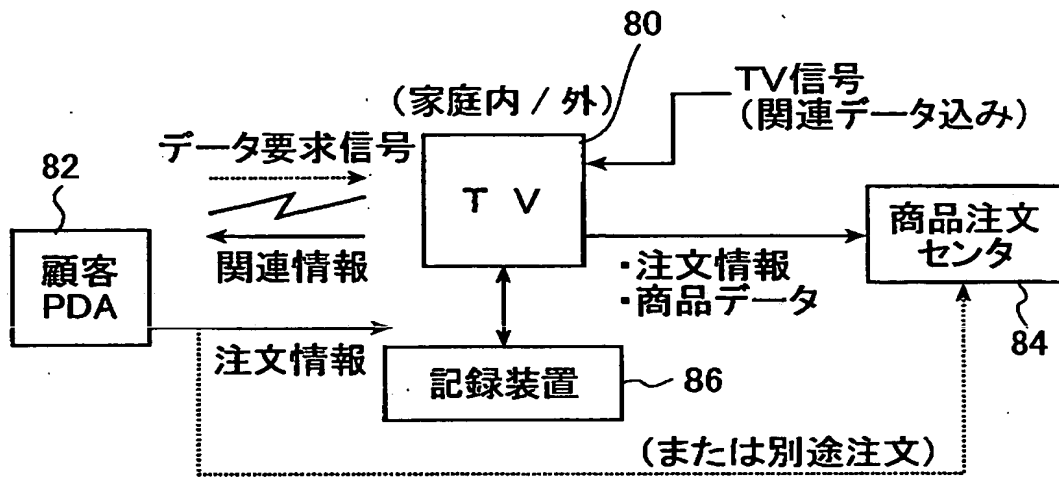
【図 5】



【図 6】



【図 7】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 テレビ等を見ながら任意のタイミングで簡単に、テレビ画面等のシーンの画像をプリント注文し、あるいはその他の商品の注文をする。

【解決手段】 画像表示手段を有する第一の情報機器と、顧客が前記第一の情報機器の表示画像を見ながら、任意の選択タイミングで、注文データを前記第一の情報機器に送信することのできる第二の情報機器と、を有し、前記注文データを受け取った第一の情報機器は、前記選択タイミングに対応する所定のデータを前記注文データに付加して商品発注データを作成し、該商品発注データを所定の送付先に伝送することを特徴とする注文システムを提供することにより前記課題を解決する。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社